

ロジザード株式会社

2026年6月期第1四半期
決算説明資料

2025年11月14日



ロジザード株式会社（東証グロース：4391）

01. 26年6月期 第1四半期 業績サマリー

26年6月期 第1四半期 業績サマリー

クラウドサービスの積み上げは順調に推移

利益に関しては、中期経営計画の通り、積極的な投資を実施したため、前年同期比減
全体を通して、概ね計画通りの進捗となっております。

売上高

561 百万円

(前年同期比 **+2.7%**)

予算進捗率 **23.0%**

営業利益

71 百万円

(前年同期比 **-37.7%**)

予算進捗率 **20.2%**

当期純利益

51 百万円

(前年同期比 **-39.4%**)

予算進捗率 **20.1%**

MRR*

151 百万円

(前年同期比 **+7.5%**)

予算進捗率 **16.8%**

※中期経営計画に掲げているBtoB領域への取り組み強化に伴い、今期からアカウント数の開示は行わない方針です。BtoB案件は従来のBtoC案件の獲得スピードや単価が異なり、アカウント数の増加率とクラウドサービス売上やMRRの増加率が乖離するため、株主様・投資家様におかれましては、当社の成長率についてはクラウドサービス売上高の推移およびMRRの推移にてご確認ください。

中期経営計画における2028年6月期の目標値（参考）

製品開発および人材への積極的な投資を行い、事業の拡大と業績を加速。
最終年度2028年6月期には売上高31.1億円、営業利益5.3億円を目指します。
MRRは2028年6月で2.09億円を目指します。

売上高

31.1億円

(2025年6月期比 **+43.0%**)

営業利益

5.3億円

(2025年6月期比 **+31.8%**)

MRR※

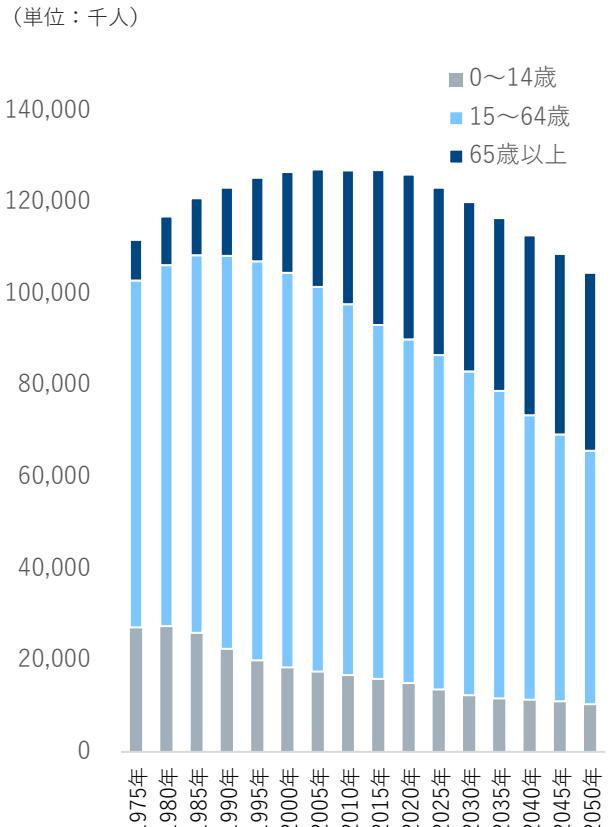
2.09億円

(2025年6月比 **+40.5%**)

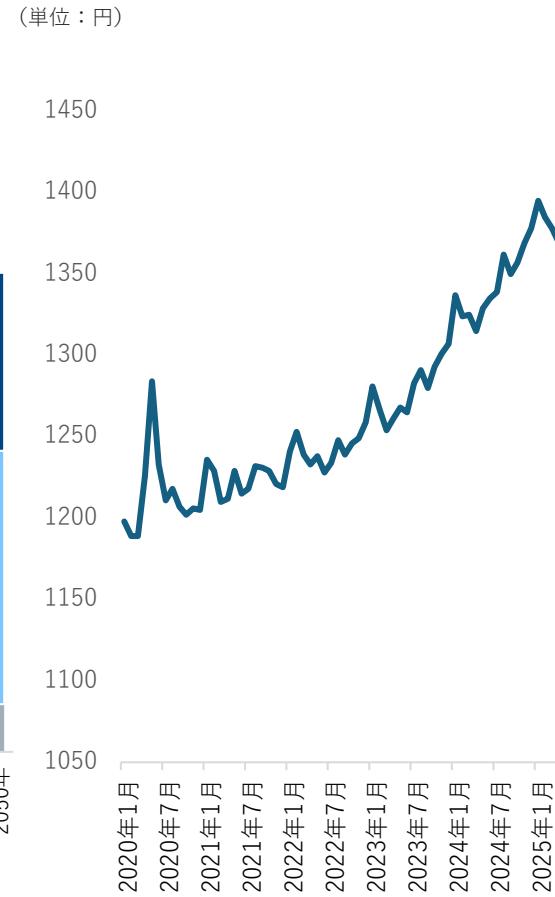
02. 26年6月期 第1四半期 事業環境

市場環境の変化と当社の注力領域

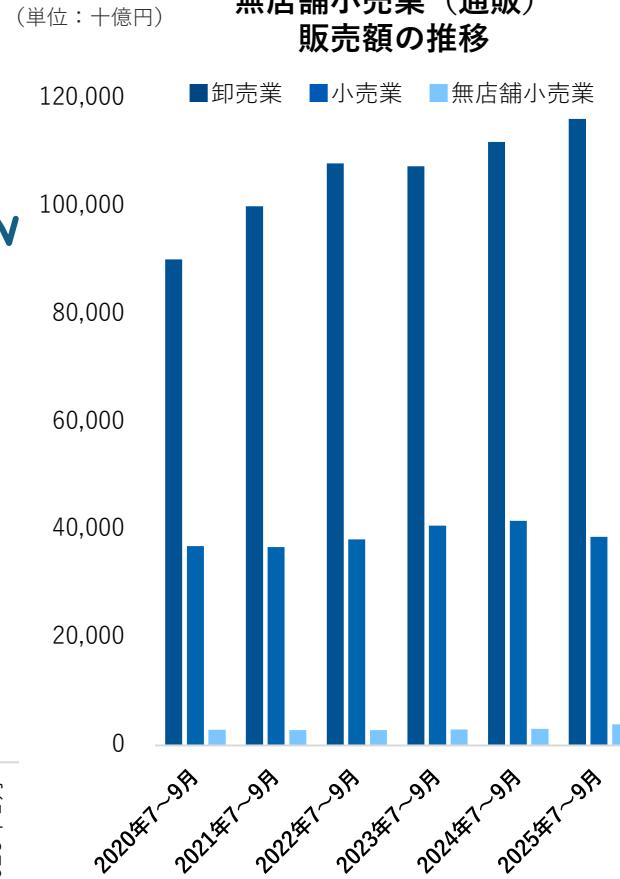
人口推移



パート時給の推移



卸売業、小売業、無店舗小売業（通販）販売額の推移



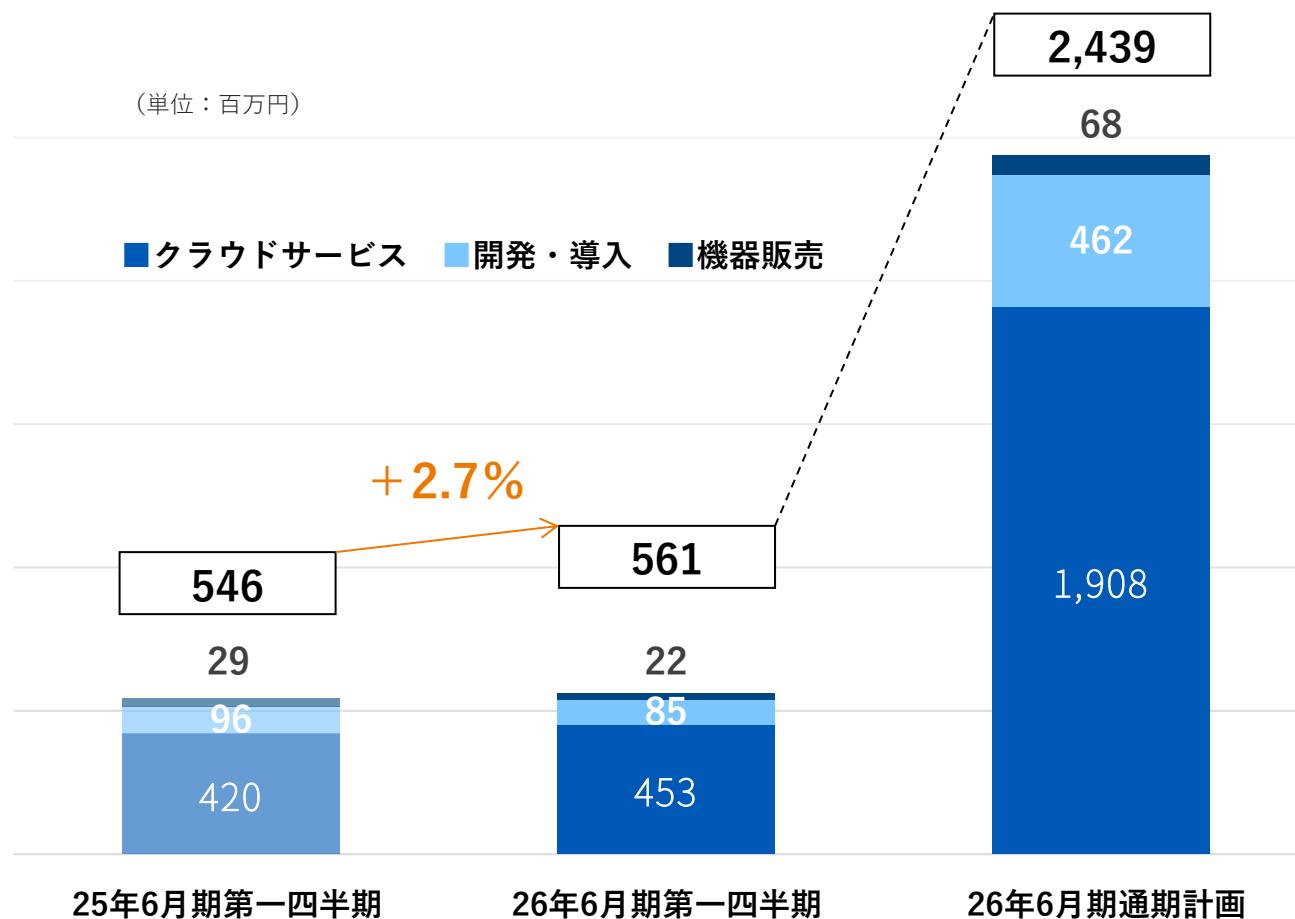
市場環境の変化を捉え、BtoB領域に注力

人口減少により労働力不足が深刻化し、賃金上昇が進む中、企業には省人化や業務効率化への対応が求められている。一方で、商流再編やサプライチェーンの効率化が進み、BtoB（企業間取引）市場が拡大するなど、産業構造が変化している。

当社はこうした環境変化を成長機会と捉え、在庫管理やデータ活用を通じて、BtoB領域におけるサービス提供を強化していく。

03. 26年6月期 第1四半期 施策の振り返り

売上高増減の明細



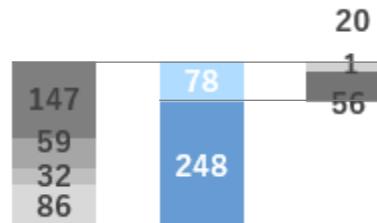
クラウドサービス売上の増加が牽引
売上高全体では前年同期比2.7%増
通期予算進捗率は23.0%

- ・ クラウドサービス
新規アカウント増加により8.0%増
- ・ 開発・導入サービス
受注・開発時期のずれにより前年同期比11.6%減
大型案件集中による前年の一時的高水準が前年比較に影響
- ・ 機器販売
通期予算進捗率32.2%で堅調に推移

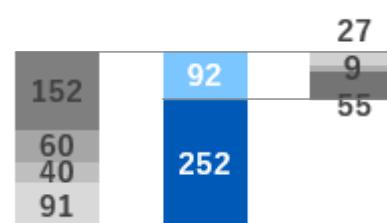
主な売上原価等の増減の状況

積極的な人材獲得とセキュリティ強化投資により、売上原価は前年同期比1.6%増

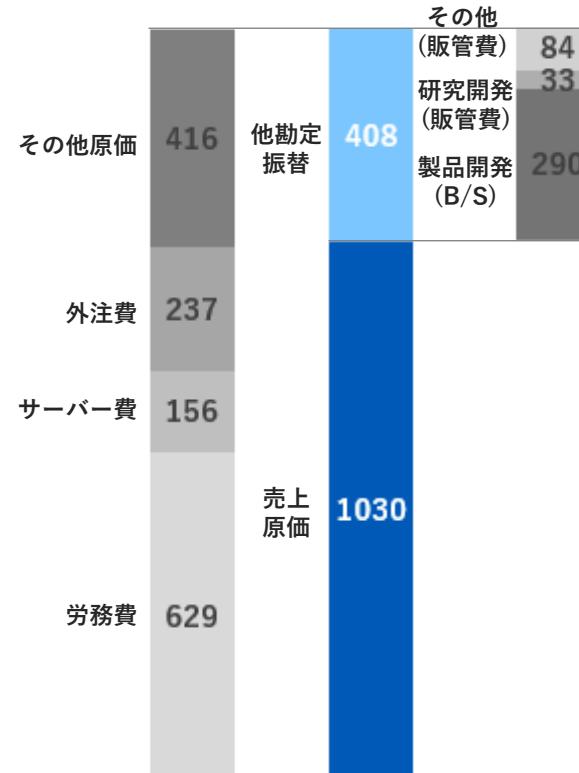
(単位：百万円)



25年6月期第一四半期



26年6月期第一四半期



26年6月期通期計画

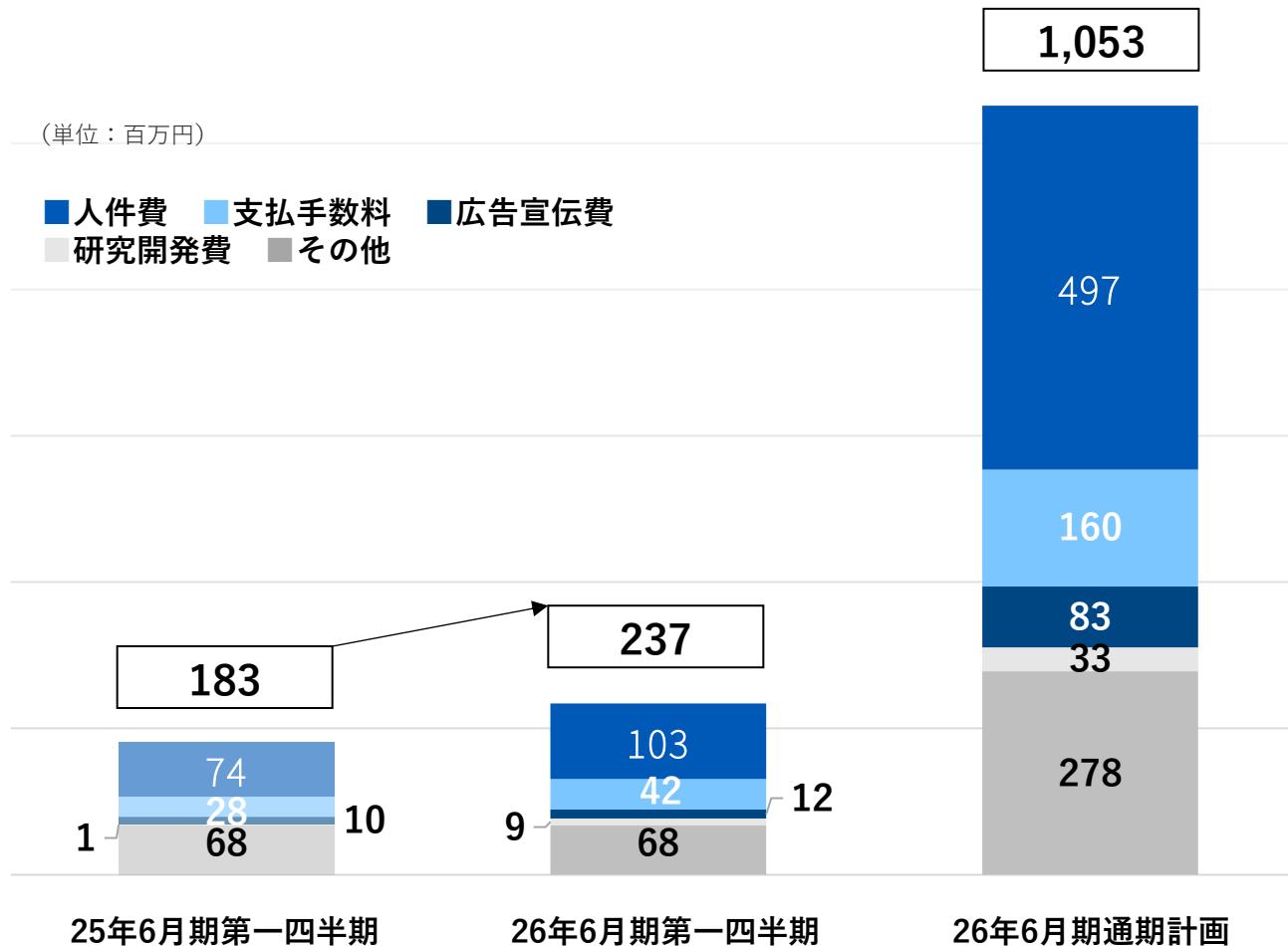
- ・ 労務費
人材増強により前年同期比3.0%増加

- ・ 外注費
前年同期比0.9%増でほぼ横ばいで推移

- ・ サーバー費用
アカウント増加に伴うサーバー容量の追加やセキュリティ強化投資により、前年同期比24.8%増加

- ・ その他原価
ソフトウェア資産の積み上げによる減価償却費の増加等により前年同期比5.8%増加

主な販売管理費増減の状況



人材獲得に向けた採用費等により
販売管理費は前年同期比29.6%増

- 人件費
人材増強に加え、体制整備に伴う増加により前年同期比40.0%増

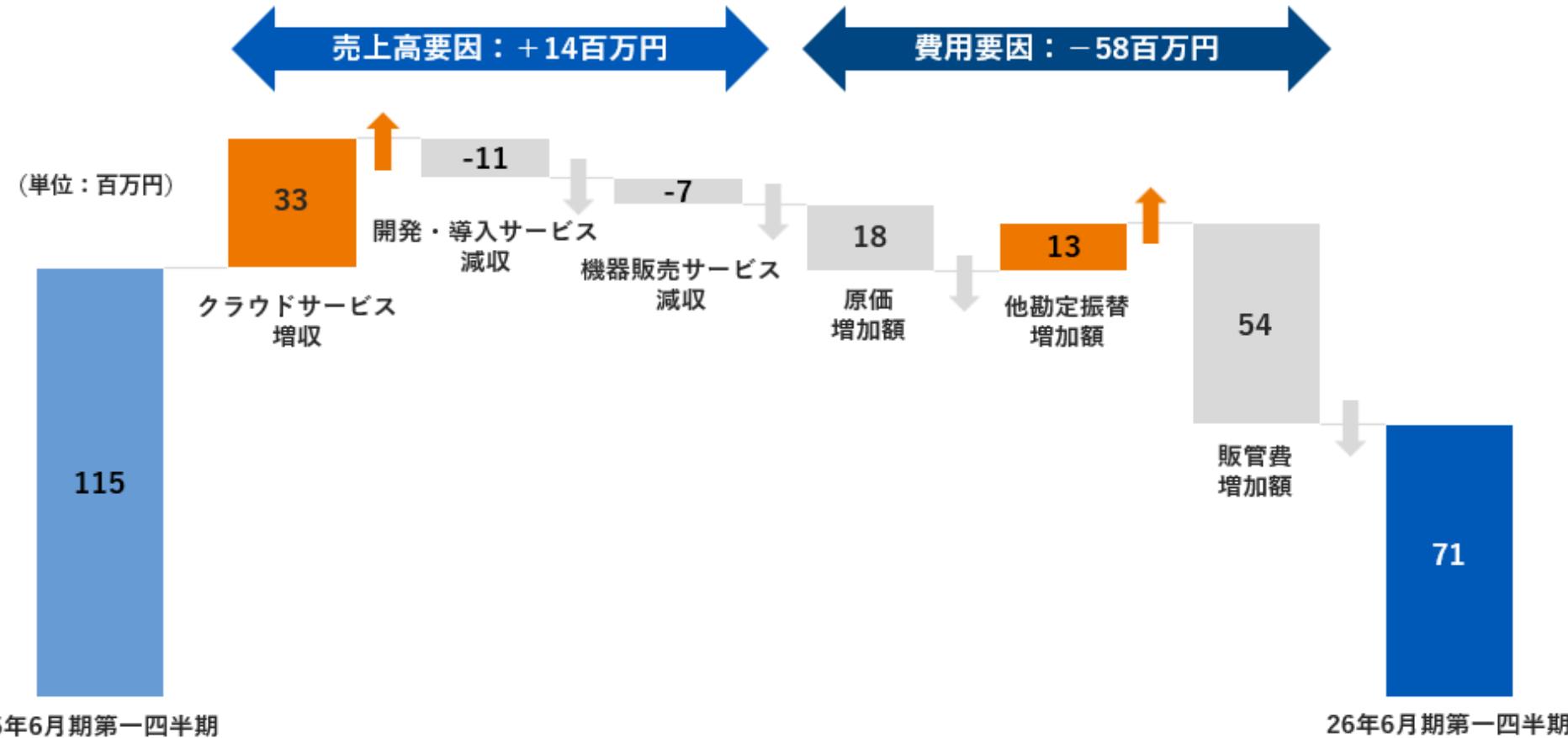
- 支払手数料
採用費の増加により前年同期比49.8%増

- 広告宣伝費
販促活動ならびにIR強化のため、前年同期比20.6%増

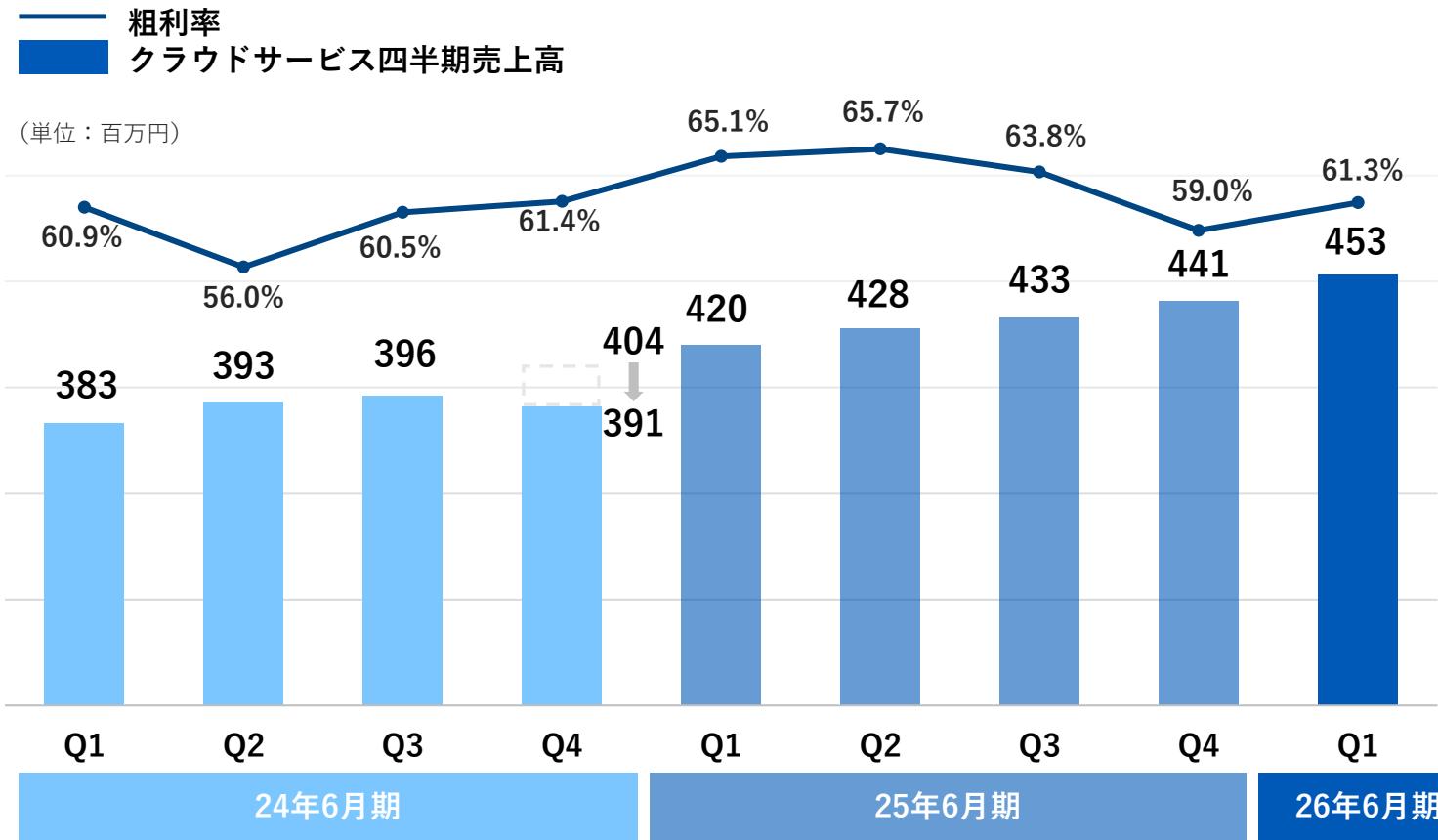
- 研究開発費
新サービスに向けた研究開発により前年同期比729.3%増

営業利益 前期比増減要因

人材ならびにセキュリティ投資により、営業利益は37.7%減



クラウドサービス売上高推移

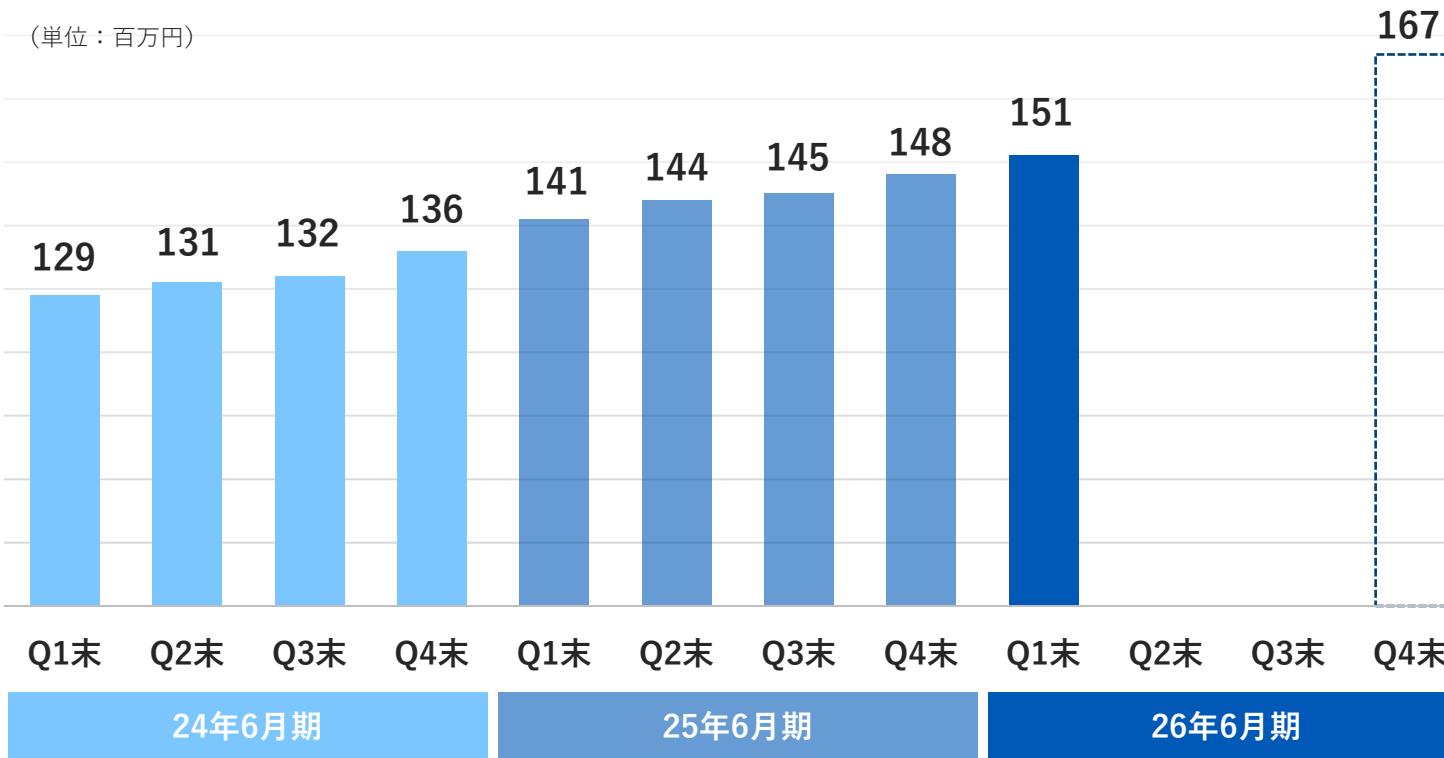


クラウドサービス売上は前年同期比8.0%増加、通期予算進捗率23.8%

クラウドサービス売上高は堅調に推移。
粗利率については、人材採用の先行投資コスト増で、前年同期比3.8パーセンテージポイント下落。

MRR*の推移

(単位：百万円)



MRRは前年同期比7.5%増加
通期予算進捗率16.8%

MRRは通期予算に対して堅調に推移。

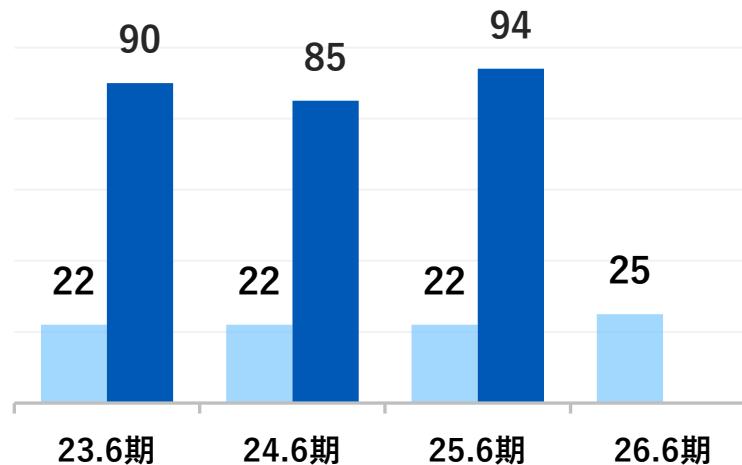
※中期経営計画に掲げているBtoB領域への取り組み強化に伴い、
今期からアカウント数の開示は行わない方針です。BtoB案件は従
来のBtoC案件の獲得スピードや単価が異なり、アカウント数の増
加率とクラウドサービス売上やMRRの増加率が乖離するため、株
主様・投資家様は当社の成長率についてはクラウドサービス売上
高の推移やMRRの推移にてご確認ください。

弊社システムからの出荷件数ならびに出荷点数

出荷件数

■第一四半期出荷件数
■年間累計出荷件数

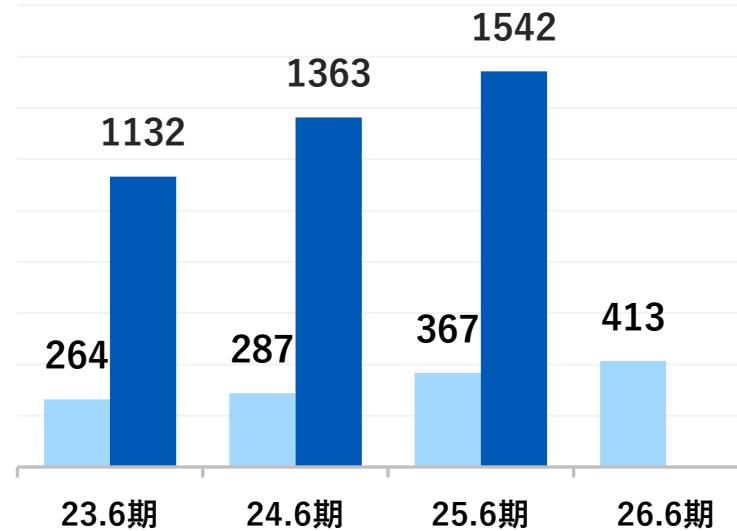
(単位：百万件)



出荷点数

■第一四半期出荷点数
■年間累計出荷点数

(単位：百万点)



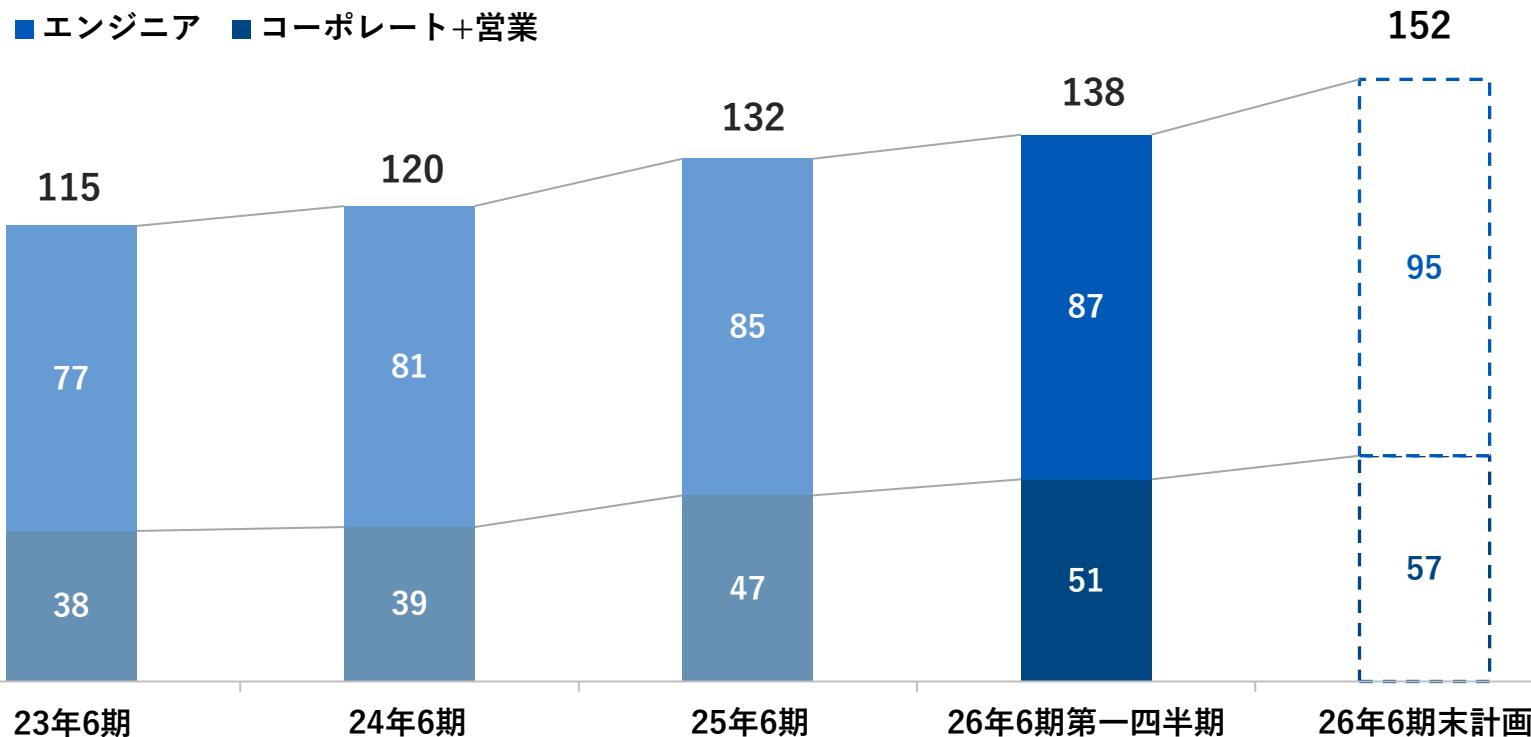
出荷件数、出荷点数ともに増加

出荷件数は前年比15.2%の増加。
出荷商品点数ベースでは前年比12.3%の増加。
BtoB強化の取り組みを機に、出荷件数が拡大傾向となっている。

中期経営計画における人員計画の進捗

(単位：人)

■ エンジニア ■ コーポレート+営業



通期計画進捗率30%、人材基盤の強化に向けて採用活動を推進

第一四半期で6名増員。通期計画進捗率では30%となり、順調に人材の獲得が進んでいる。今後も事業成長を支える人材基盤の強化に向けて、継続的な採用施策を推進していく。

生成AIを活用した業務効率化への取り組み

100%生成AIを用いたアプリ開発を内製化で実現
今後は新規サービス開発など
様々な領域への生成AIの活用を推進

昨期より生成AIの活用に向けた研究投資を進め、その成果として、26期期首からは社内生産性の可視化と評価改善を目的に、全社員の業務実績をデータ化するアプリケーションを100%生成AIによる内製化で実現し、すでに社内での運用を開始しています。

2Qには、社内にAIサーバーを構築する予定であり、さらなる顧客満足につながるサービス開発や新規サービス開発などに向け、様々な領域への生成AIの活用を進めています。



サービス認知と販路拡大に向けた取り組み

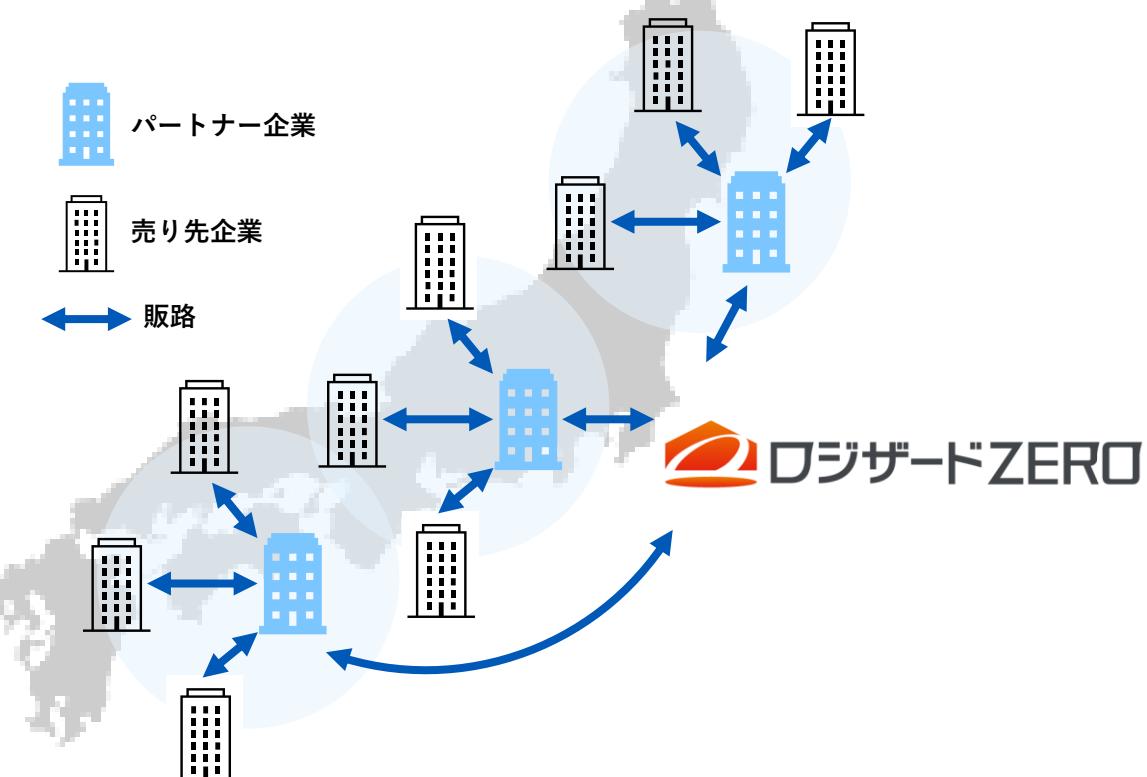
パートナー戦略による販路拡大の加速

パートナー企業との連携を軸に、販路拡大を加速。大手企業との協業により、新たな売り先を開拓している。これまで十分にリーチできていなかった大都市圏以外の地方エリアを含む、幅広い物流ニーズへも対応を進め、販売基盤の拡充に向けた取り組みを積極的に推進。今後もパートナー戦略を成長ドライバーのひとつとして位置づけ、さらなる拡大を目指していく。

サービス認知拡大に向けた取り組み

イベント出展や導入事例の発信、広告、メディアなどを通じて、サービスの露出機会を拡大。今後も認知拡大に向けた継続的な取り組みを推進していく。

大都市圏以外の地方エリアにも販路を拡大
販売基盤の拡充に向けパートナー戦略を強化



製品開発における進捗状況

堅実な技術基盤の強化を軸に 「信頼性と安定稼働」に向けた着実な取り組みを推進

本四半期は新機能開発に偏らず、「信頼性と安定稼働」を最優先とした開発体制を継続。セキュリティ強化や運用監視精度の向上を通じて、技術的信頼性を高める取り組みを進めた。

同時に、BtoB向け機能強化と既存ユーザーの利便性向上を両立し、現場改善を通じて大型BtoB案件の獲得にも寄与。リリース頻度の高さと堅実な改善姿勢により、“現場に根ざしたDX企業”としての信頼醸成を着実に進めている。

ロジザードZERO

「BtoB向け機能強化」と「既存ユーザーの利便性向上」を両立するための開発を実施。現場改善を通じて大型BtoB案件の獲得に寄与

ロジザードZERO-STORE

セキュリティと安定稼働を両立させるため、技術的信頼性ならびに技術的進化を推進

ロジザードZERO-LINK（連携基盤）

セキュリティ強化・顧客主導運用・運用監視精度の向上
信頼性と安定稼働を軸にした開発を実施

製品開発における進捗状況

ロジザードZERO

■ 26年6月期第一四半期における主な開発実績

- ・検索条件保存／画面表示選択機能

各画面で検索条件を保存・呼び出し可能。権限単位設定も対応。

→ 操作効率化・現場最適化・視認性向上

- ・ハンディメニュー表示順変更設定

ロール単位で自由設定可能

→ 作業時間短縮・誤操作防止・教育コスト削減

- ・固定ロケーション表示機能

倉庫現場の呼称とシステム表記を一致

→ 現場理解の向上・誤認防止

- ・入荷系画面改善

予備項目追加により補助情報を柔軟管理

→ 管理精度・検索性向上

- ・値札発行（バーコードPDF出力）改善

→ 外部ツール不要で印刷可能に、業務スピード向上

- ・入荷看板発行機能（新規）

→ 入荷進捗の可視化と誤認防止

- ・ピッキング検品拡張（フロア別ピッキング）

→ 作業分担・効率化・進捗管理精緻化

- ・ハンディ入荷分納登録

→ 現場で即時登録可能、分納運用精度向上

ロジザードZERO-STORE

■ 26年6月期第一四半期における主な開発実績

- ・DevSecOps推進

・リリース自動化

・脆弱性チェック導入

・dockerコンテナ化

ロジザードZERO-LINK（連携基盤）

■ 26年6月期第一四半期における主な開発実績

- ・UIデザイン刷新

→ 操作性維持しつつ視認性を向上

- ・ネクストエンジン連携の改修

→ 在庫トレース性向上

- ・契約者ログイン管理方式を刷新

→ 紐付け制御

- ・顧客自身によるアカウント登録フロー新設

→ メール認証対応

セキュリティ対策について：「SOC2 Type1」報告書を取得

昨今、ランサムウェアによるシステム障害や情報漏えいなど、企業を取り巻くセキュリティリスクが高まっています。当社では「ロジザードZERO」において、国際的なセキュリティ基準であるSOC 2 (Type1) 認証を取得しました。今後も情報管理体制の強化を継続的に推進していきます。

また、本中期経営計画期間中においてもセキュリティ分野への投資を積極的に実施し、お客様に、より安全で信頼性の高いサービスを提供できる体制を確立してまいります。

関連プレスリリース：<https://www.logizard.co.jp/news/2025/10/zero-soc2-type1.html>

「SOC2 (System and Organization Controls)」とは

米国公認会計士協会（AICPA）で定める『Trustサービス規準』に基づき評価された、保証報告書となります。カテゴリーには、必須項目である「セキュリティ」と任意項目となる「可用性」「処理の整合性（インテグリティ）」「機密性」「プライバシー」の5つのカテゴリーから構成されており、当社では「セキュリティ」のカテゴリーを採用しております。

05. 決算説明会の際にいただいた質問事項

決算説明会の際にいただいた質問事項①

AI活用についてのご説明がありましたが、AIを活用して開発効率を向上させるという意味でしょうか？

決算説明会の際にいただいた質問事項②

パートナー戦略の今後の拡大余地について、もう少し詳しく教えてほしい。御社のリソースを割かずに導入は可能になるのか？

決算説明会の際にいただいた質問事項③

中期経営計画はパートナー戦略を元々加味して計画されていたのか。
それとも最近になって徐々にニーズが出てきたのか？

大手企業においてもランサムウェア攻撃による被害が多発しているが、単一のシステムを利用することによるリスクの問題があるよう思う。

他社WMSが攻撃を受け、利用できなくなった際のバックアップ用システムとして、ロジザードを多くの企業に広く浅く採用していただくようなニーズは考え難いか？

決算説明会の際にいただいた質問事項⑤

今期解約があったということだが、解約理由は何か？

決算説明会の際にいただいた質問事項⑥

決算短信を見たが、ぱっと見だと悪いように見える。ここからどのように巻き返していくと考えているのか？

IR情報について

- ロジザード株式会社 IRサイト

<https://www.logizard.co.jp/ir/>

当社の経営方針や財務情報、IR資料など、
株主・投資家の皆さんに向けた情報を掲載しています。



- IRライブラリ

<https://www.logizard.co.jp/ir/library/>

本決算説明会資料をはじめ、当社の業績や経営情報をまとめた
各種IR資料（決算資料・報告書など）をご覧いただけます。



- YouTube

<https://www.youtube.com/@IR-rb1mq>

これまで開催した決算説明会ならびに個人投資家説明会などの
動画を配信しております。



- note

https://note.com/logizard_4391

当社の経営方針や事業の理解促進を目的に、情報発信の場として
運営しています。



本決算説明会用資料内でご紹介した、
「事業計画及び成長可能性に関する資料
(2025年8月15日発表)」については
下記のリンクまたはQRコードよりご確認
ください。

<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS09107/196177af/bdc7/44b1/8615/ba61f9e01608/140120250815542813.pdf>

